

QSK

2023年 冬

No. 194

福岡あけぼの会便り



第15回 あけぼの祭り

特集



それでも歩こう～ほのぼのHaKaTa
家族会便り
後援会コーナー
ともに明日へ～トライアングル

<あけぼの会便り発行時期>

- 新春 1月初旬
- 春 3月上旬
- 初夏 5月上旬
- 夏 7月上旬
- 秋 9月上旬
- 冬 11月上旬

印刷・折込み作業は利用者さんと職員、共同で行っております。発行時期が若干変更になる場合があります。ご了承ください。

★第15回 福岡あけぼの祭り★

令和5年11月3日に、あけぼの祭りを開催いたしました。
沢山のお客様にご来場いただき、大きなトラブルもなく盛況に終わることができました。ありがとうございました。
利用者・職員・関係者が一緒に創り上げ、地域の皆様に楽しい時間を過ごしていただきました。その様子を記事にしましたので、ご覧ください。

1階 会場コーナー

コロナも幾分落ち着き
あけぼの祭りを開催することができました。
参加者みんな笑顔
あふれるお祭りでした！



☆ほのぼのHaKaTa☆
即完売のレモネードにアイスコーヒー！！
コーヒー豆やかわいい雑貨が
販売されていきました！！



しのめメンバー
手作りマフィン☆

しのめドッグは
しのめプラスで売られている
お弁当のメインをパンにはさんで
販売しました。

しのめメンバーも
一生懸命販売中！



☆多機能型ステップ☆
素材にこだわったお菓子
ローズショコラを販売！！
とても人気でした！！



★トライアングル★
うどん2種 (丸天、きつね) と、
お茶、オリジナルカレンダーを
販売しました。



★みらい★
唐揚げ&キノコの混ぜご飯は
とても¥200と思えないほど
美味しかったです。

★みざわ工房★

いつもは筑紫総合庁舎の食堂と
事業所で軽作業をしています。
今日は、焼き鳥を販売してみました！



★家族会★
かわいいラッピングのお菓子
でした！！

沢山のお客様にきていただき
楽しいお祭りになりました！！

2階 会場コーナー



子供コーナーでは、
写真のように、
楽しいコーナーがあり、
子供さんたちで
とても賑やかでした★



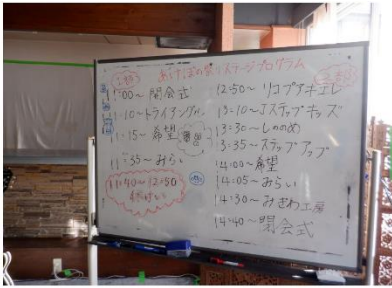


子供コーナーでの
宣伝を手作りで作成し
スタッフが色々な場所で
宣伝していました！！



バーチャルハルシネーション
統合失調症の疑似体験が
できるブースです！！

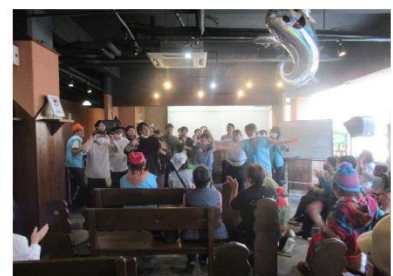
ステージイベント



ステージプログラムのように
色々なステージがあり
とても賑やかな会場と
なりました！！



グルメだけでなく、
歌や音楽、ダンスなど、
たくさんのプログラムで
盛り上がりました！



事業所スタッフ・関係者



スタッフも利用者さんも一緒に暑い中チラシ配りお菓子販売頑張りました！



人気商品多数あり、即完売となるグルメもありました！！



★事業所紹介新聞★



福岡市南区大楠建物内（本部・心の春希望・みらい）には各事業所紹介等を記載している壁新聞があります！！是非ご覧ください！！

天気にも恵まれ、たくさんの地域の方や関係者にお集まりいただき、にぎやかに祭りが開催できましたことを改めて感謝申し上げます。

また、あけぼの祭りは家族会の皆様やボランティア様他、多くの方に支えていただいていることができています。協力いただいたすべての皆様に改めてお礼申し上げます。



それでも歩こう

連載コラム No. 40

矜持を持つ

「矜持」と「プライド」はとても似ている意味。自分に自信を持つこと。「矜持」とはさらに「自分の能力を信じて抱く誇り」とある。

日本の現状を見てみると、まさに内憂外患である。2022年に生まれた日本人の子どもは77万747人。出生数80万を下回り、1899年の統計開始以来の最少を更新している。児童虐待は21万9千と過去最多。65歳以上の高齢者が全人口の21%となり少子「超」高齢化社会に突入している。国外では局地的戦争が今なお続いており、日本にも大きな影響を与えている。最近では日本のGDPがドイツに抜かれ日本の経済が低迷している。

本当に希望が持たにくい世の中だ。私たちは日々の仕事や育児に忙しく、自分自身の内憂外患の対応に追われている。そして国難と言われる日本の現状に対して鈍感になっているのも事実。私たちはまず「矜持」を持ちたい。その為にも自分のことを信じてくれる存在を大切にするのはどうだろうか。「できる。大丈夫。問題ない。」そんな言葉を言ってくれる夫や妻、職場の上司や同僚、友達を大切にしていきたいですね。

ほのぼのHaKaTa 販売部・近藤



家族会便り



第6回福精連大会

- ☆令和5年9月9日（金）小倉リーセントホテルにて
- ☆テーマ『医療費助成（福祉医療）について』
- ☆講師：青木聖久氏（日本福祉大学教授）

第6回福精連大会が開催されました。来賓の県と市の行政の方々も最後まで一緒に聞いていただくことができたのは大変意味のあることだと思っています。

コロナ禍を経て、久しぶりに青木先生と再会しました。相変わらず、テンポの良いお話で、聞いている者を飽きさせず、アツという間に時間が過ぎていきました。

まず医療費助成の仕組みから自立支援医療、そして手帳（精神障がい者保健福祉手帳）による医療費助成の主体は市町村であることや給付方法の違い、県の要綱があれば県と市が半分ずつ負担することなどを学びました。

福岡県では、1級所持者のみ助成対象となっています。（精神科入院は3歳から中学生まで）

12府県462市町村の実態調査で、1・2級手帳所持者を対象としているのは、岐阜県、山梨県、奈良県、愛知県の全ての市町村で実施しています。その他、県の要綱がない市町村でも独自に1・2級まで範囲を広げて助成している市町村もあります。

最後に生きづらさは環境（社会資源）がおおいに影響するので他府県の状況にも目を向け、みんなで知恵を出し合い、今まで以上に住みたい街にしましょうと締めくくられました。

今回改めて、青木先生のお話を聞いて医療費助成の仕組みがよくわかりました。住んでいる場所によって、こんなにも違うんだと再認識するとともに福岡での医療費助成1・2級までの実現を粘り強く訴えていく

ことの重要性を感じました。今回、先生の著書を購入した際、先生から「知ることは、未来を感じる」という言葉を書いてくださいました。誰もが、生きやすい希望に満ちた未来を感じながら、これからも活動していきたいと思いました。



（すずめのお宿）

福岡あけぼの会後援会コーナー

〒815-0082
 福岡市南区大楠1丁目35-17
 電話 092(791)5858
 mail kouenkai@f-akebonokai.jp

理事長賞に 十希子さんの作品「虹」 第4回福岡あけぼの 会アート展終わる

「共に生きる地域づくり」をモットーに今回で第4回を迎えた「福岡あけぼの会アート展」(社会福祉法人福岡あけぼの会、同後援会、家族会共催。福岡市社会福祉協議会、福岡県精神保健福祉会連合会後援)は、福岡あけぼの会本部での11月3日までの展示会をもって終了。前回より12点増の95点の応募がありました。



福岡あけぼの会理事長賞には、心の春希望(Ⅰ型)所属、十希子さん(ペンネーム)作「虹」が選ばれました(写真)

赤、青、黄色の3原色の色鉛筆だけを使い、紙の上で何度も重ね塗りして複雑な色彩を描き出した作品には鑑賞者の多くが感動。

▽後援会賞は横山由紀菜さん作のちぎりの絵「ピノキオ」。うそをつく度に長く伸びた鼻。一方で明日の希望を見ようというピノキオの大きな目は童話から出てきた少年のよう。

と夕日」。夕日を背景に国の重要無形文化財指定の立坑橋。暮れなずむ夕日に浮かぶ立坑橋のシルエットが歴史の荘厳さを漂わせている。



昨年に続き特別賞には以下の3点を選出しました。



▽Ⅲ型ステップアップ・池田善幸「秋の収穫」▽工房まる所属・武富葉菜さん「春雨サラダ」

▽井口野間病院・テイケアメンパーク・スモスと赤トンボ」(敬称略)

「心の春希望Xマス会」へ後援会応援参加
 毎年「心の春希望」メンバーやボランティアが参加。今年は12月23日開催予定です。

音楽演奏やクイズ、家族会員による演芸の出し物等で楽しい時間を過ごします。

後援会は県の共同募金会からの支援を利用し毎年応援しております。

リフレッシュ&ボランティア隊

1月13日活動

国定公園幣(にぎ)の浜海岸(糸島市芥屋)での松

林再生・保護活動に協力する福岡あけぼの会の利用者、家族、後援会等で結成するリフレッシュ&ボランティア隊(後援会主催)の5年度活動を1月13日(土)実施、参加者を募集中です。



作業する海岸は、海岸林を区画割し、その1区画を養子(アダプト)に見立て、協力者が親になって幼松保護や清掃を行う糸島市アダプト事業にボランティア協力するもの。

第1回活動は平成26年。福岡あけぼの会の担当は約3千500㎡で約2千本の幼松が植えられている。

当日は午前10時、福岡あけぼの会本部(福岡市南区)を出発。現地では約2時間作業。海岸散策を楽しんだ後は、糸島市名物・カキ(牡蠣)小屋での昼食兼懇親会。参加無料。受付は12月から。問合せは後援会(090-3604-4452)へ。

◇令和5年度後援会会員の皆さま◇

伊藤道彦、坂井剛、坂井亮(7月21日)10月27日の間、ご入会・敬称略)



事業所紹介

施設名	郵便番号	住所	電話番号	Mail
本部事務局	815-0082	福岡市南区大楠1丁目35-17	092-791-7472	honbu@f-akebonokai.jp
多機能型事業所	多機能型みらい	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17	092-524-4121	mirai@f-akebonokai.jp
	多機能型ステップアップ	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-18	092-938-9388	stepup@f-akebonokai.jp
就労継続支援事業B型	しののめ	814-0101 福岡市城南区荒江1丁目23-25	092-851-7528	shinonome@f-akebonokai.jp
	しののめプラス	814-0104 福岡市城南区別府5丁目8-19	092-834-4336	shinonome@f-akebonokai.jp
	ほのぼのHaKaTa	812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目12-53	092-409-8318	honobono@f-akebonokai.jp
	みぎわ工房	816-0943 大野城市白木原4丁目1-5	092-592-3942	migiwa@f-akebonokai.jp
	トライアングル	811-2417 糟屋郡篠栗町中央4丁目15-3	092-947-3173	triangle@f-akebonokai.jp
地域活動支援センター	心の春希望(Ⅰ型)	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17(2F)	092-524-4153	kibou@f-akebonokai.jp
	サンサンはかた(Ⅰ型)	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-36	092-409-2471	sansan@f-akebonokai.jp
	ステップアップ(Ⅲ型)	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-17	092-938-6702	stepup3@f-akebonokai.jp
区障がい者 基幹相談支援センター	博多区第1障がい者基幹 相談支援センター	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-1	092-409-2478	hakata1kikan@f-akebonokai.jp
	東区第3障がい者基幹 相談支援センター	812-0061 福岡市東区馬出1-2-23第1岡部ビル102号	092-292-5604	higashi3kikan@f-akebonokai.jp
グループホーム	カレッタ	814-0033 福岡市早良区有田5丁目24-27	092-873-2578	caretta@f-akebonokai.jp
	はーとふる	811-2405 糟屋郡篠栗町大字篠栗3697-1	092-947-6805	heartfull@f-akebonokai.jp

第47回



トライアングル

〒811-2417
福岡県糟屋郡篠栗町
中央4-15-3
TEL 092-947-3173
FAX 092-410-3000

昨年度からトライアングルでは、創作活動として新聞ちぎり絵を行っています。
今年度はちぎり絵作品を使ったカレンダーの販売も始めました。デザインから印刷、製本まで、すべてトライアングル内で行っており、つたない面もありますが、味わいのあるカレンダーに仕上がっています。販売が出来る喜びと、果たして受け入れて頂けるのかという心配もあり、皆で一喜一憂しながら、すべての過程を楽しんでいます。

創作活動を始めると、絵を描くことに自信のない方も、容易に出来る方策として、新聞ちぎり絵を選びました。新聞ちぎり絵は、色を探しながら徐々に仕上がっていくため、思った以上に風合いが増し、おもしろい作品となります。

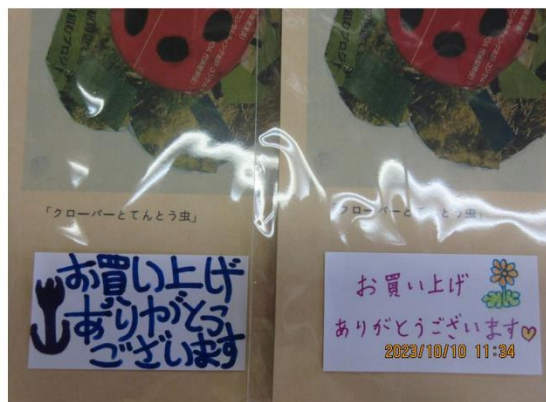
今年度の新聞ちぎり絵は、好きな花や、昆虫、乗り物、旅の思い出などそれぞれが自由に決めて、下絵もオリジナルであることを目指しました。どの作品も作り手らしさが知らず知らず表れており、創作活動の奥深さを感じました。



「藤の花」の色が好きです。
ひらひらと舞う花びらを表現
できるように工夫しました。



かわいらしさと面白さが
ある、架空の生き物の
名前は「ジョージ」です！



お買い上げいただいた方
に感謝の気持ちを伝えたくて、
手書きのメッセージを付けました。



カレンダーにきりとり線を入れて
いる様子。まっすぐに線を入れる
のは、慣れるまで難しいです。

「福岡あけぼの会便り」バックナンバーはこちらからご覧いただけます。→



【編集】社会福祉法人福岡あけぼの会 〒815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17 ☎ 092 (791) 7472 (代)

【発行】九州障害者定期刊行物協会 (QSK) 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12番4号

年会費 2,000円 (購読料含む) 一部 100円